

# 市内経営動向調査

平成30年7月～9月期（第2四半期）

- ① 調査の時期 平成30年10月      ② 調査の期間 平成30年7月～9月  
③ 調査対象企業 280社      ④ 回収状況 143社（回答率51.0%）  
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、  
業界の景況感、前年同期比売上動向（H29.7月～9月）、前年同期比採算動向  
（H29.7月～9月）を調査

※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

## 【総括】

### ○全業種

全業種では、前年同期比の採算動向を除き、DI値の改善がみられた。前回調査においては、駆け込み需要が生じた消費増税(8%)前の水準に迫る勢いで回復基調が続いていた中、全ての調査項目で悪化したDI値であったが、今回前年同期比の採算動向を除き改善に転じた。特にサービス業において顕著な改善が見られ、全体の回復を牽引した結果となった。依然として、価格競争や人件費、原材料費、燃料費の上昇による負担増といった理由から企業の利益確保を苦慮する声も多く寄せられており、業務効率化による生産性の向上が求められる。他に今後の消費増税の影響を懸念する声も寄せられた。全国的には上記問題に加え、米国の保護主義的な関税措置に端を発する貿易摩擦の影響や自然災害に伴うインバウンドを含む観光需要への影響の長期化を懸念する声も多く、景況感は足踏み状況が続くとみられ、先行きに慎重な見方が残る。

### ○佐世保市内の景況感

DI値は、製造業、サービス業において改善したものの、建設業、卸・小売業において悪化した。前回大きく悪化に転じたサービス業であるが、『悪い』と回答した企業が12.2%減少し、▲28.9（前回は+14.9ポイント）と大きく改善に転じた。同様に製造業においても▲12.0（前回は+13.7ポイント）と改善し、全業種の中で最も高い数値となった。一方卸・小売業においては▲44.8（前回は-7.9ポイント）と2期連続で悪化し、業界の景況感と合わせて低い数値が続いている。

### ○市内業界の景況感

DI値は、製造業、サービス業において改善したものの、建設業、卸・小売業において悪化した。建設業では依然として全業種の中でも高い数値を維持しているが、他の調査項目ではDI値が悪化しているため、今後それぞれの数値動向に注視が必要である。前回6期連続の改善から悪化に転じた卸・小売業では、前期に続きDI値が悪化しており全業種の中で最も低い数値となっている。

### ○前年同期比の売上動向

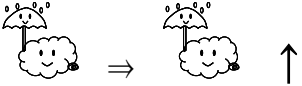
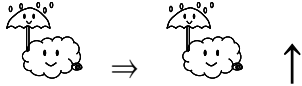
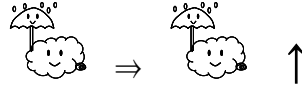
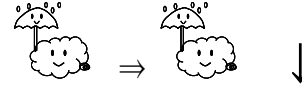
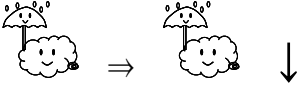
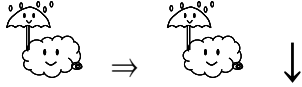
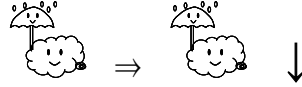
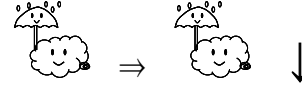
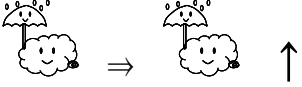
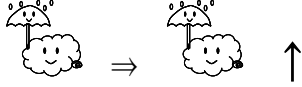
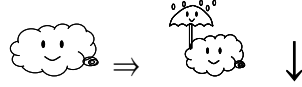
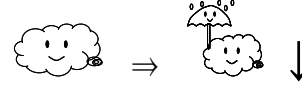

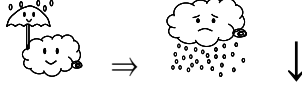
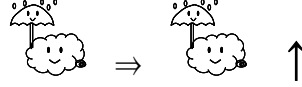
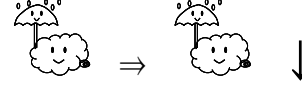
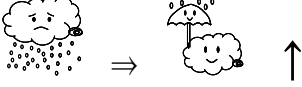
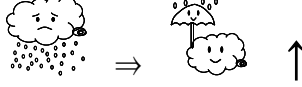
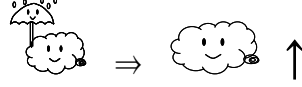
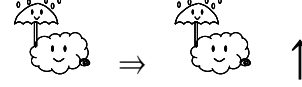
DI値は、卸・小売業、サービス業において改善したものの、建設業、製造業において悪化した。前回大きく悪化に転じた建設業では、『減少』『やや減少』と回答した企業が16.3%増加し、▲35.6（前回は-13.4ポイント）とDI値は2期連続で大きく悪化した。また製造業においても3期連続で悪化が続いており、DI値の早期回復に期待したい。一方サービス業では、『増加』『やや増加』と回答した企業が19.1%増加し、7.9（前回は+32.9ポイント）とDI値は大きく改善した。

### ○前年同期比の採算動向

DI値は、サービス業において改善したものの、建設業、製造業、卸・小売業において悪化した。依然として、深刻な人手不足の影響による労務費の上昇や燃料費・原材料費の高騰を指摘する声が寄せられた。全国的にもこれらに加え消費者の低価格志向やコスト増加分の価格転嫁の遅れを懸念する声が続いている。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
<b>全業種 DI値 ▲ 28.7</b>				<b>全業種 DI値 ▲ 28.7</b>				<b>全業種 DI値 ▲ 18.3</b>				<b>全業種 DI値 ▲ 26.0</b>			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	5	3.50%	3.5	1.好転	2	1.41%	1.4
2.良い	5	3.50%	3.5	2.良い	8	5.59%	5.6	2.やや増加	25	17.48%	17.4	2.やや好転	18	12.68%	12.7
3.普通	92	64.34%	64.3	3.普通	86	60.14%	60.1	3.変わらない	57	39.86%	39.9	3.変わらない	65	45.77%	45.8
4.悪い	42	29.37%	29.4	4.悪い	46	32.17%	32.2	4.やや減少	37	25.87%	25.9	4.やや悪化	42	29.58%	29.6
5.大変悪い	4	2.80%	2.8	5.大変悪い	3	2.10%	2.1	5.減少	19	13.29%	13.3	5.悪化	15	10.56%	10.5
<b>建設業 DI値 ▲ 23.8</b>				<b>建設業 DI値 ▲ 16.6</b>				<b>建設業 DI値 ▲ 35.6</b>				<b>建設業 DI値 ▲ 31.0</b>			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	4.76%	4.8	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	2	4.76%	4.8	2.やや増加	2	4.76%	4.8	2.やや好転	3	7.14%	7.1
3.普通	32	76.19%	76.2	3.普通	31	73.81%	73.8	3.変わらない	19	45.24%	45.2	3.変わらない	23	54.76%	54.8
4.悪い	9	21.43%	21.4	4.悪い	8	19.05%	19.0	4.やや減少	14	33.33%	33.3	4.やや悪化	12	28.57%	28.6
5.大変悪い	1	2.38%	2.4	5.大変悪い	1	2.38%	2.4	5.減少	5	11.90%	11.9	5.悪化	4	9.52%	9.5
<b>製造業 DI値 ▲ 12.0</b>				<b>製造業 DI値 ▲ 24.0</b>				<b>製造業 DI値 ▲ 24.0</b>				<b>製造業 DI値 ▲ 25.0</b>			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	4.00%	4.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	3	12.00%	12.0	2.良い	3	12.00%	12.0	2.やや増加	3	12.00%	12.0	2.やや好転	3	12.50%	12.5
3.普通	16	64.00%	64.0	3.普通	13	52.00%	52.0	3.変わらない	11	44.00%	44.0	3.変わらない	12	50.00%	50.0
4.悪い	6	24.00%	24.0	4.悪い	9	36.00%	36.0	4.やや減少	4	16.00%	16.0	4.やや悪化	5	20.83%	20.8
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	6	24.00%	24.0	5.悪化	4	16.67%	16.7
<b>卸・小売業 DI値 ▲ 44.8</b>				<b>卸・小売業 DI値 ▲ 50.0</b>				<b>卸・小売業 DI値 ▲ 21.1</b>				<b>卸・小売業 DI値 ▲ 34.2</b>			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	1	2.63%	2.6
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	10	26.32%	26.3	2.やや好転	5	13.16%	13.2
3.普通	21	55.26%	55.2	3.普通	19	50.00%	50.0	3.変わらない	10	26.32%	26.3	3.変わらない	13	34.21%	34.2
4.悪い	15	39.47%	39.5	4.悪い	17	44.74%	44.7	4.やや減少	12	31.58%	31.6	4.やや悪化	14	36.84%	36.8
5.大変悪い	2	5.26%	5.3	5.大変悪い	2	5.26%	5.3	5.減少	6	15.79%	15.8	5.悪化	5	13.16%	13.2
<b>サービス業 DI値 ▲ 28.9</b>				<b>サービス業 DI値 ▲ 23.7</b>				<b>サービス業 DI値 7.9</b>				<b>サービス業 DI値 ▲ 13.3</b>			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	5.26%	5.3	1.好転	1	2.63%	2.6
2.良い	2	5.26%	5.3	2.良い	3	7.89%	7.9	2.やや増加	10	26.32%	26.3	2.やや好転	7	18.42%	18.4
3.普通	23	60.53%	60.5	3.普通	23	60.53%	60.5	3.変わらない	17	44.74%	44.7	3.変わらない	17	44.74%	44.7
4.悪い	12	31.58%	31.6	4.悪い	12	31.58%	31.6	4.やや減少	7	18.42%	18.4	4.やや悪化	11	28.95%	29.0
5.大変悪い	1	2.63%	2.6	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	2	5.26%	5.3	5.悪化	2	5.26%	5.3

市内経営動向調査 平成30年度第2四半期（平成30年7月～9月）DI景況感 ※DI値は平成30年第1四半期（平成30年4月～6月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲30.6 ⇒ ▲28.7 ↗ 	DI ▲29.8 ⇒ ▲28.7 ↗ 	DI ▲22.0 ⇒ ▲18.3 ↗ 	DI ▲16.8 ⇒ ▲26.0 ↗ 
建設業	DI ▲19.9 ⇒ ▲23.8 ↗ 	DI ▲11.2 ⇒ ▲16.6 ↗ 	DI ▲22.2 ⇒ ▲35.6 ↗ 	DI ▲17.8 ⇒ ▲31.0 ↗ 
製造業	DI ▲25.7 ⇒ ▲12.0 ↗ 	DI ▲28.5 ⇒ ▲24.0 ↗ 	DI ▲8.7 ⇒ ▲24.0 ↗ 	DI 0.0 ⇒ ▲25.0 ↗ 
卸・小売業	DI ▲36.9 ⇒ ▲44.8 ↗ 	DI ▲38.4 ⇒ ▲50.0 ↗ 	DI ▲30.8 ⇒ ▲21.1 ↗ 	DI ▲17.9 ⇒ ▲34.2 ↗ 
サービス業	DI ▲43.8 ⇒ ▲28.9 ↗ 	DI ▲46.9 ⇒ ▲23.7 ↗ 	DI ▲25.0 ⇒ 7.9 ↗ 	DI ▲31.3 ⇒ ▲13.3 ↗ 



DI100～81



DI80～41



DI40～11



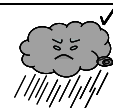
DI10～▲10



DI▲11～▲40

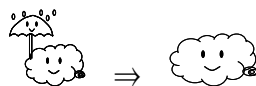


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0⇒▲10.0 ↗ (平成21年度第1四半期～平成30年度第2四半期の傾向)



↑ (平成30年度第1四半期と平成30年度第2四半期との比較)

## 【概 況】

(全業種) ※ ( ) 内は前回調査値

### ① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0%)、「良い」3.5% (4.0%)、「普通」64.3% (61.4%)、「悪い」29.4% (31.3%)、「大変悪い」2.8% (3.3%) となり、DIは▲28.7 (▲30.6) と1.9ポイント改善した。業種別DIでは、製造業、サービス業でプラスに作用し、建設業、卸・小売業ではマイナスに作用した。

### ② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0%)、「良い」5.6% (5.3%)、「普通」60.1% (59.6%)、「悪い」32.2% (29.8%)、「大変悪い」2.1% (5.3%) となり、DIは▲28.7 (▲29.8) と1.1ポイント改善した。業種別DIでは、製造業、サービス業でプラスに作用し、建設業、卸・小売業ではマイナスに作用した。

### ③ 前年同期 (平成29年7月～9月) 比の売上動向について

「増加」3.5% (2.7%)、「やや増加」17.4% (11.3%)、「変わらない」39.9% (50.0%)、「やや減少」25.9% (25.3%)、「減少」13.3% (10.7%) となり、DIは▲18.3 (▲22.0) と3.7ポイント改善した。業種別DIでは、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業でマイナスに作用した。

### ④ 前年同期 (平成29年7月～9月) 比の採算動向について

「好転」1.4% (0%)、「やや好転」12.7% (4.1%)、「変わらない」45.8% (55.0%)、「やや悪化」29.6% (22.8%)、「悪化」10.5% (8.1%) となり、DIは▲26.0 (▲16.8) と9.2ポイント悪化した。業種別DIでは、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業、卸・小売業ではマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

**(建設業)** 回答：78社中42社、回答率53.8%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (8.9%)、「普通」76.2% (62.3%)、「悪い」21.4% (24.4%)、「大変悪い」2.4% (4.4%) となり、DIは▲23.8 (▲19.9) と

3.9ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0% (0%)、「良い」4.8% (11.1%)、「普通」73.8% (66.6%)、「悪い」19.0% (15.6%)、「大変悪い」2.4% (6.7%) となり、DIは▲16.6 (▲11.2) と

5.4ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」4.8% (0%)、「やや増加」4.8% (6.7%)、「変わらない」45.2% (64.4%)、「やや減少」33.3% (17.8%)、「減少」11.9% (11.1%) となり、DIは▲35.6 (▲22.2) と

13.4ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0.0% (0%)、「やや好転」7.1% (4.4%)、「変わらない」54.8% (73.4%)、「やや悪化」28.6% (11.1%)、「悪化」9.5% (11.1%) となり、DIは▲31.0 (▲17.8) と

13.2ポイント悪化した。

#### 《主な自由意見》

##### ○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注件数が増加したためなどの回答があった。

悪化要因では、公共工事の減少や民間の設備投資減少、価格競争、人手不足による受注減などの回答があった。

##### ○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や価格競争、材料費値上げの影響などの回答があった。

##### ○経営上の問題

技術者などの人材不足や受注の確保を問題及び課題とする声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中25社、回答率39.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」12.0% (0%)、「普通」64.0% (74.3%)、「悪い」24.0% (25.7%)、「大変悪い」0% (0%) となり、D Iは▲12.0 (▲25.7) と  
13.7ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」12.0% (2.9%)、「普通」52.0% (65.7%)、「悪い」36.0% (31.4%)、「大変悪い」0% (0%) となり、D Iは▲24.0 (▲28.5) と  
4.5ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」4.0% (11.8%)、「やや増加」12.0% (11.8%)、「変わらない」44.0% (44.1%)、「やや減少」16.0% (23.5%)、「減少」24.0% (8.8%) となり、D Iは▲24.0 (▲8.7) と  
15.3ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0%)、「やや好転」12.5% (21.2%)、「変わらない」50.0% (57.6%)、「やや悪化」20.8% (18.2%)、「悪化」16.7% (3.0%) となり、D Iは▲25.0 (0) と  
25.0ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、海外の受注増加などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や原料の不足などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、経費の削減などの回答があった。

悪化要因では、原材料の高騰や人件費の上昇、受注単価の低下などの回答があった。

○経営上の問題

原材料や人権費の高騰、技術者などの人材不足、安定した原料の確保、資金繰りを問題及び課題とする声が寄せられた。

**(卸・小売業) 回答：73社中38社、回答率52.1%**

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (2.6%)、「普通」55.2% (57.9%)、「悪い」39.5% (34.2%)、「大変悪い」5.3% (5.3%) となり、DIは▲44.8 (▲36.9) と7.9ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (2.6%)、「普通」50.0% (56.4%)、「悪い」44.7% (35.9%)、「大変悪い」5.3% (5.1%) となり、DIは▲50.0 (▲38.4) と11.6ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0% (0%)、「やや増加」26.3% (15.4%)、「変わらない」26.3% (38.4%)、「やや減少」31.6% (35.9%)、「減少」15.8% (10.3%) となり、DIは▲21.1 (▲30.8) と9.7ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.6% (0%)、「やや好転」13.2% (18.0%)、「変わらない」34.2% (46.1%)、「やや悪化」36.8% (30.8%)、「悪化」13.2% (5.1%) となり、DIは▲34.2 (▲17.9) と16.3ポイント悪化した。

**《主な自由意見》**

○昨年同期の売上

好転要因では、販売単価の上昇などの回答があった。

悪化要因では、販売数の減少や酷暑、台風などの天候の影響、消費生活の変化などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加などの回答があった。

悪化要因では、売上減少や取引先の減少、運送費、人件費などの価格高騰などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や人材育成、従業員の高齢化、消費増税の影響を問題及び課題とする声が寄せられた。

**(サービス業) 回答：65社中38社、回答率58.5%**

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」5.3% (3.1%)、「普通」60.5% (50.0%)、「悪い」31.6% (43.8%)、「大変悪い」2.6% (3.1%) となり、DIは▲28.9 (▲43.8) と14.9ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」7.9% (3.1%)、「普通」60.5% (46.9%)、「悪い」31.6% (40.6%)、「大変悪い」0% (9.4%) となり、DIは▲23.7 (▲46.9) と23.2ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」5.3% (0%)、「やや増加」26.3% (12.5%)、「変わらない」44.7% (50.0%)、「やや減少」18.4% (25.0%)、「減少」5.3% (12.5%) となり、DIは7.9 (▲25.0) と32.9ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.6% (0%)、「やや好転」18.4% (15.6%)、「変わらない」44.7% (37.5%)、「やや悪化」29.0% (34.4%)、「悪化」5.3% (12.5%) となり、DIは▲13.3 (▲31.3) と18.0ポイント改善した。

**《主な自由意見》**

○昨年同期の売上

好転要因では、利用客の増加や設備投資の効果、大型案件の受注などの回答があった。  
悪化要因では、インバウンドの減少や天候の影響、乗務員不足などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加や原価率の見直し、経営改善効果などの回答があった。  
悪化要因では、人件費や燃料費の高騰などの回答があった。

○経営上の問題

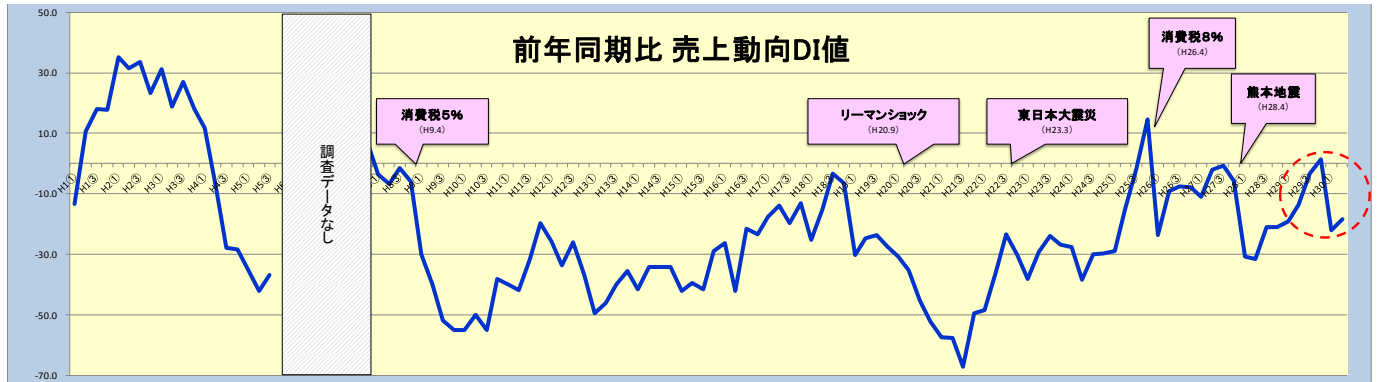
人材不足や施設整備費の増加、燃料費の高騰、業務効率化などを問題及び課題とする声が寄せられた。

以上



平成 30 年度第 2 四半期 経営動向調査表

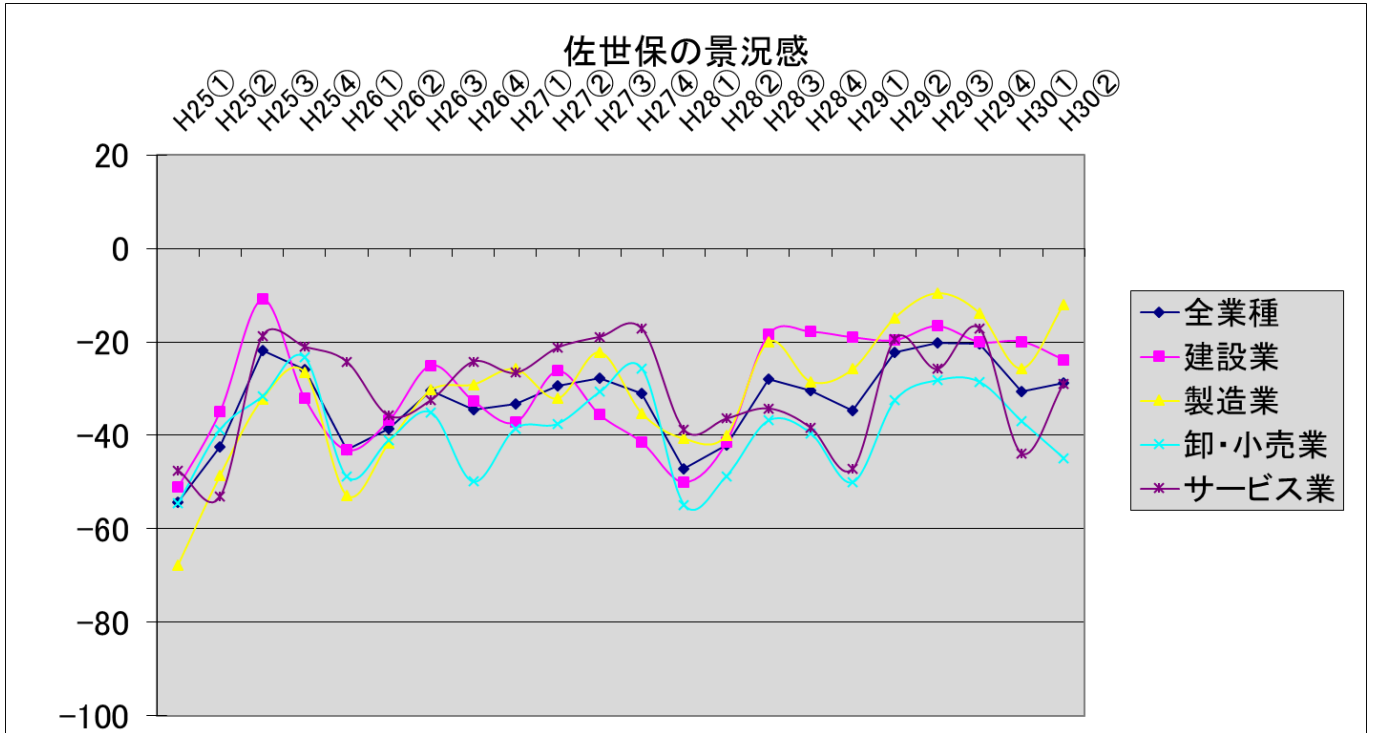
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）】



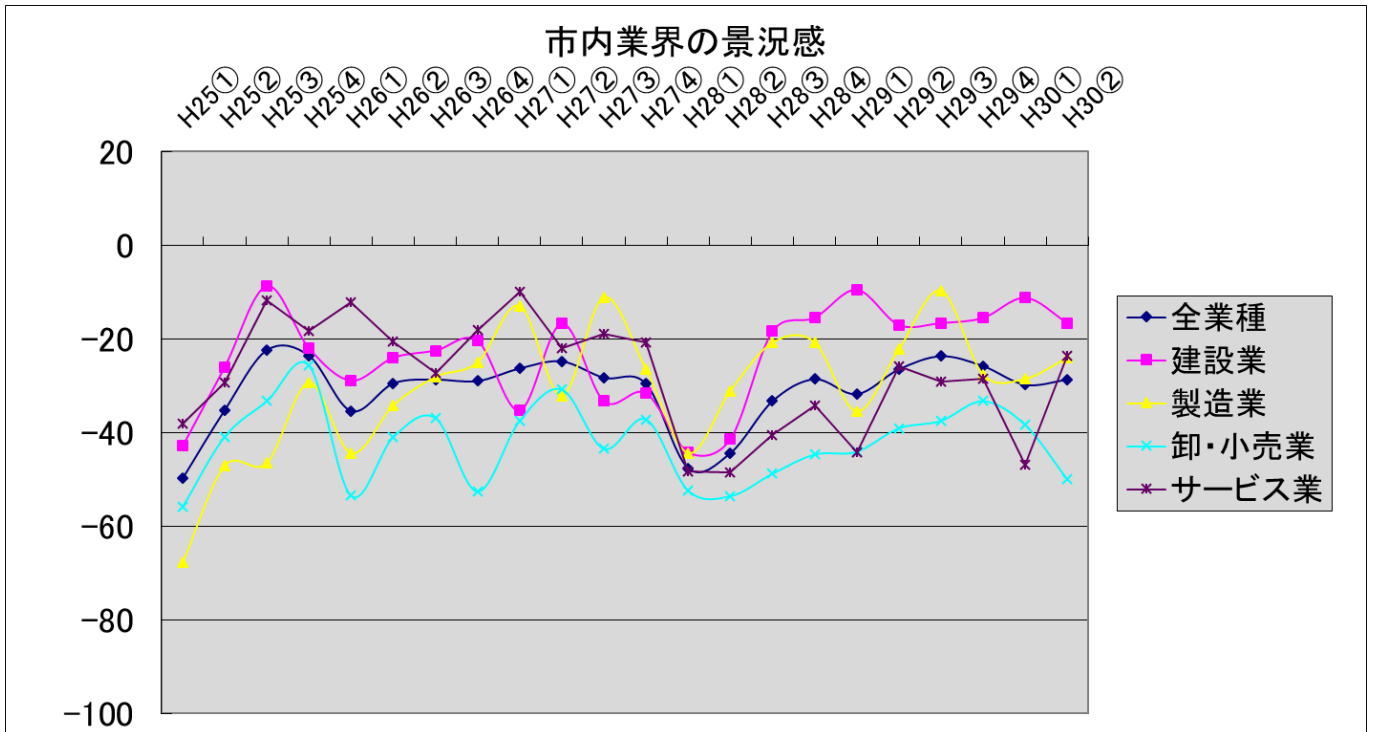
図表 1 - 2 【全業種DI値の推移（平成 21 年～）】



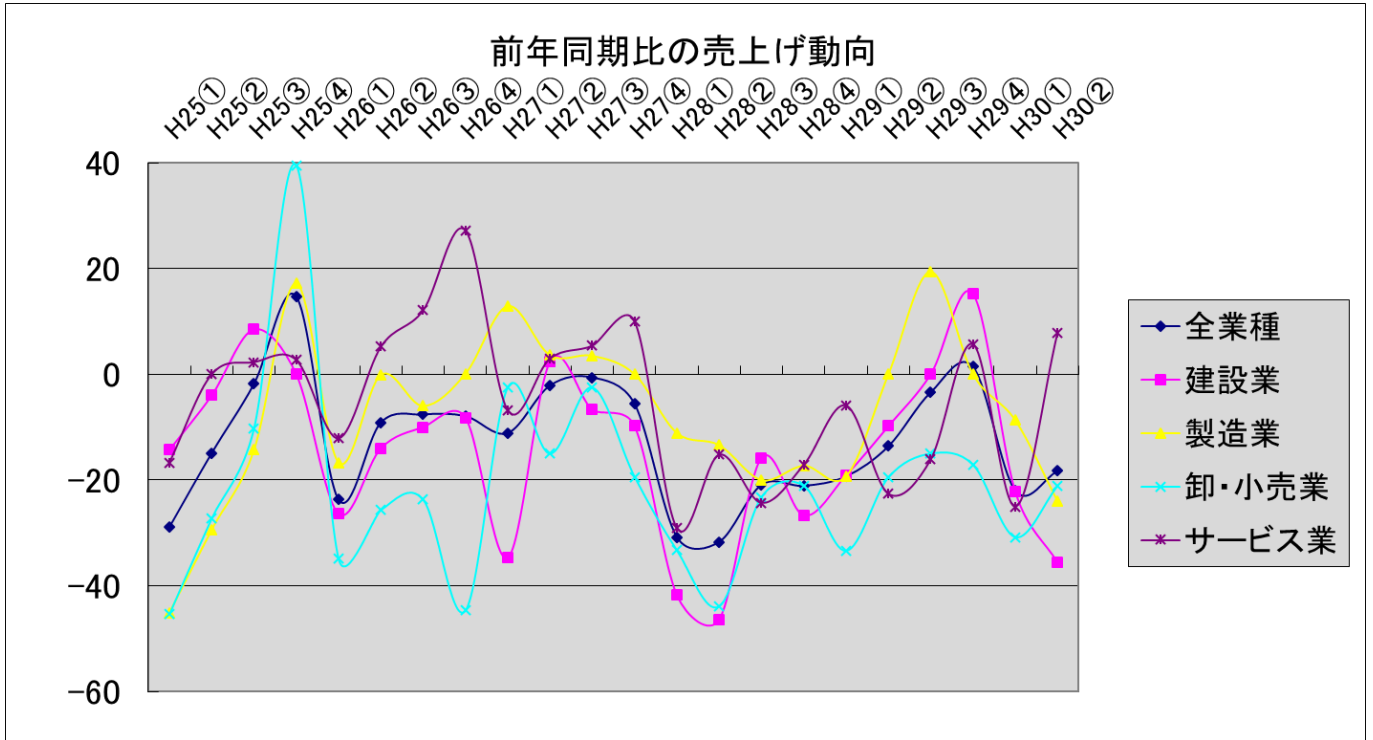
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 25 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 25 年～）】

